

## 英語 (English)

### 基盤英語 (Basic English)

(医・歯((医d・(歯・口)B-2)1年))

小笠原 麻衣子・非常勤講師

1単位 前期 水 7・8

(平成19年度以前の授業科目:『基盤英語』) (平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『英語(1)』)

**【授業の目的】** 現在のグローバル化社会において、世界の動きや学術的な情報をいち早く知るためには、英語を用いてコミュニケーションを行う能力は必要不可欠であろう。このクラスでは、情報を即座に読み取り、聞き取り、その情報を基に書く、話すという活動を通じてコミュニケーションを図る。読む聞く書く話すの4技能の、バランスの取れた言語運用能力の伸長を目指す。

**【授業の概要】** 様々なジャンルや形態の英文を、日本語を介さずに読み聞きする。和訳をすることで英文が解釈できているかどうかを確認するのでは、遅すぎて実社会では通用しない。この和訳してしまう癖を直すために、授業の前半は文字に頼らず音声教材を用いて英文を導入する。次々と耳に飛び込んでくる英語を訳さずに理解する訓練を積み、後半はそのスピード感をリーディングにも活かし、速読即理解を目指す。英文は適宜、新聞、雑誌、映画などからも抜粋してタイムリーな話題にも触れていきたい。また、ペアやグループでライティング、スピーキング活動を行うので、クラスメイトとのコミュニケーションを楽しんでいただきたい。

**【キーワード】** リスニング、速読即理解、コミュニケーション能力

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】** 英語を英語で即座に理解しコミュニケーションに繋げる。前期終了時の速読目標:1分間150語。

**【授業の計画】**

1. Introduction and questioner
2. Lesson 1 & 2
3. Lesson 3 & 4 Talking about foreign children attending schools in Japan
4. Lesson 4 & 5 Learning about Jamaican English and Reggae
5. Lesson 6 & 7
6. Lesson 8, 9, & 10
7. Lesson 11, 12 & 13
8. Quiz (30 minutes) Lesson 14 & 15
9. Lesson 16 & 18
10. Lesson 19 & 20 Thinking about volunteer work

11. Lesson 21 & 22

12. Lesson 23 & 24

13. Lesson 25, 26 & 27

14. Lesson 28, 29 & 30

15. Final Test

16. Review

**【教科書】** Sonic Reading Stage3 のとう修一・寺口浩 編著 680円 / 別売り CD 200円 (桐原書店)

**【参考書等】** [参考資料]

**【成績評価の方法】** 課題提出,授業参加態度など(10%)Quiz(20%) Final Test(70%)

**【再試験の有無】** 有

**【受講者へのメッセージ】** 受け身ではなく、受講者中心の授業を展開しましょう。みんなからの話題提供,教材提供,リクエストも大歓迎です。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220827>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 小笠原 (オフィスアワー: Eメールアドレス ogasawara509@yahoo.co.jp クラス,名前,件名を明記すること)

# English

## Basic English

(医・歯((医d・(歯・口)B-2)1年))

Maiko Ogasawara · PART-TIME LECTURER

1 unit 前期 水 7・8

(平成19年度以前の授業科目:『基盤英語』) (平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『英語(1)』)

**Target)** 現在のグローバル化社会において、世界の動きや学術的な情報をいち早く知るためには、英語を用いてコミュニケーションを行う能力は必要不可欠であろう。このクラスでは、情報を即座に取り、聞き取り、その情報を基に書く、話すという活動を通じてコミュニケーションを図る。読む聞く書く話すの4技能の、バランスの取れた言語運用能力の伸長を目指す。

**Outline)** 様々なジャンルや形態の英文を、日本語を介さずに読み聞きする。和訳をすることで英文が解釈できているかどうかを確認するのは、遅すぎて実社会では通用しない。この和訳してしまう癖を直すために、授業の前半は文字に頼らず音声教材を用いて英文を導入する。次々と耳に飛び込んでくる英語を訳さずに理解する訓練を積み、後半はそのスピード感をリーディングにも活かし、速読即理解を目指す。英文は適宜、新聞、雑誌、映画などからも抜粋してタイムリーな話題にも触れていきたい。また、ペアやグループでライティング、スピーキング活動を行うので、クラスメイトとのコミュニケーションを楽しんでいただきたい。

**Keyword)** リスニング, 速読即理解, コミュニケーション能力

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Goal)** 英語を英語で即座に理解しコミュニケーションに繋げる。前期終了時の速読目標:1分間150語。

**Schedule)**

1. Introduction and questioner
2. Lesson 1 & 2
3. Lesson 3 & 4 Talking about foreign children attending schools in Japan
4. Lesson 4 & 5 Learning about Jamaican English and Reggae
5. Lesson 6 & 7
6. Lesson 8, 9, & 10
7. Lesson 11, 12 & 13
8. Quiz (30 minutes) Lesson 14 & 15
9. Lesson 16 & 18
10. Lesson 19 & 20 Thinking about volunteer work

11. Lesson 21 & 22

12. Lesson 23 & 24

13. Lesson 25, 26 & 27

14. Lesson 28, 29 & 30

15. Final Test

16. Review

**Textbook)** Sonic Reading Stage3 のとう修一・寺口浩 編著 680円 / 別売り CD 200円 (桐原書店)

**Reference)** [参考資料]

**Evaluation Criteria)** 課題提出, 授業参加態度など (10%) Quiz (20%) Final Test (70%)

**Re-evaluation)** 有

**Message)** 受け身ではなく、受講者中心の授業を展開しましょう。みんなからの話題提供, 教材提供, リクエストも大歓迎です。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220827>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Ogasawara . (Office Hour: Eメールアドレス ogasawara509@yahoo.co.jp クラス, 名前, 件名を明記すること)